一般質問

個人質問　越川　哲　議員

●（仮称）九十九里地域医療センターについて

Q　山武市は九十九里地域医療センターの建設計画へ参画していますが、本計画の進捗状況と今後の見通しについてはどうか。

A　市長　千葉県知事へ提出した要望書で、医療センターに係る財政支援、センター長の推薦、また長生郡市等の参画に向け働きかけをお願いしました。知事からは口頭で、できる限り可能な支援をするとのことでしたが、正式な形での回答はなく、現在は膠着状況にあります。その中で東金市長から小野山田の建設用地（約12億円）を早く取得したいという提案がなされました。このセンター問題、懸念されることは、財政が厳しい中、構成市町村でやっていけるのか、シミュレーションがなされていないことです。ただ、この地域の医療を考えますと、しっかりと整えていくことは必要なことだと思っております。

●国保成東病院について

Q　国保成東病院における現在の診療科目と医師数、今年度の収支状況、また今後の取り組みについてはどうか。

A　市長　お尋ねの診療科目ですが、泌尿器科と耳鼻咽喉科が、現在、医師がいなく閉鎖しております。医師の数でございますが、10月に整形外科医が１名、内科の研修医が１名増員になり、常勤が27名です。患者数は４月以降10月まで、一日平均の入院患者数１６８人、外来患者数４２６人という状況です。収支におきましては、当初の見込みを割り込みました。しかしながら、成東病院は、この地域に必要な病院です。今後は、総務省のガイドラインを踏まえ、しっかりとした計画を立て、再生を図っていかなければなりません。

●障害者条例への取り組みについて

Q　千葉県では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」が、本格施行されました。本条例施行に伴い、山武市の取り組みについてはどうか。

A　市長　この条例は大変崇高な理念に従った条例です。市といたしましても、広域専門指導員と連携を図りながら対応してまいります。また、障害者の雇用の問題も、当山武市役所は障害の程度に応じ、どのような仕事をやっていただけるのか工夫しながら、積極的に雇用していきたいと考えております。

個人質問　能勢　秋吉　議員

●一般行政について

Q　平成18年度決算審査意見書の対応について、決算は１年間の収支であり、また実績と将来の基礎になると思います。決算意見書について、市長の所見をお聞かせ下さい。

A　市長　山武市になりまして初めての決算審査でございます。新市の創成期の審査意見ということで、厳粛に受けとめていかなければなりません。監査委員さんには、非常に御熱心に監査をしていただいておりまして、大変ありがたく思っています。その中で、特に業務の執行の遅れにつきまして、ご指摘をいただいてございます。今年度予算の中でも、なかなか執行率が上がってこないことで庁議におきまして、各部署で再度の執行状況の確認をし執行率を上げるように、指示をしてあります。いずれにしても、審査意見は業務の是正あるいは改善につながるものでございますので、いただいた御意見を尊重し、積極的に対応していかなければならないと思います。

●教育行政について

Q　千葉県内の小中学校と高校で平成18年度に認知されたいじめは８、７６５件で児童生徒１、０００当りの認知件数は13.4件と、全国平均の8.7件を上回り、都道府県で７番目に多かったことが確認されています。いじめ問題をどのように、対応しているかお聞かせ下さい。

A　教育長　いじめ対策については、組織的な対応、日常の教育活動での予防、早期発見・早期対応、この３つの視点が重要であると考え、各学校で取り組んでおります。

●医療行政について

Q　国保成東病院について、11月に医療に関する問題で、４地区で市民懇談会が開催されましたが、市民の声を市長はどの様に受けとめましたかお聞かせ下さい。

A　市長　近くにある国保成東病院を守っていっ